

# 笹川スポーツ財団 シンポジウム

『日本のスポーツのこれからを考える』

データで読み解く「日本のスポーツの現状」

【スポーツ白書4thEd.スポーツが目指すべき未来】

平成23年07月04日(月)

横浜国立大学教育人間科学部

海老原修

# スポーツ白書4thEd. 主な構成

第1章. 日本人のスポーツ参加動向

第2章. スポーツ施設

第3章. スポーツクラブ

第4章. スポーツの人的資源

第5章. 子どものスポーツ

第6章. プロスポーツと企業スポーツ

第7章. スポーツの発展と資金

第8章. スポーツに関する情報とメディア

第9章. スポーツイベントと振興プログラム

第10章. スポーツの行政機構と施策

# 1-1. データにみる日本人のスポーツ参加動向

## ～内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」～

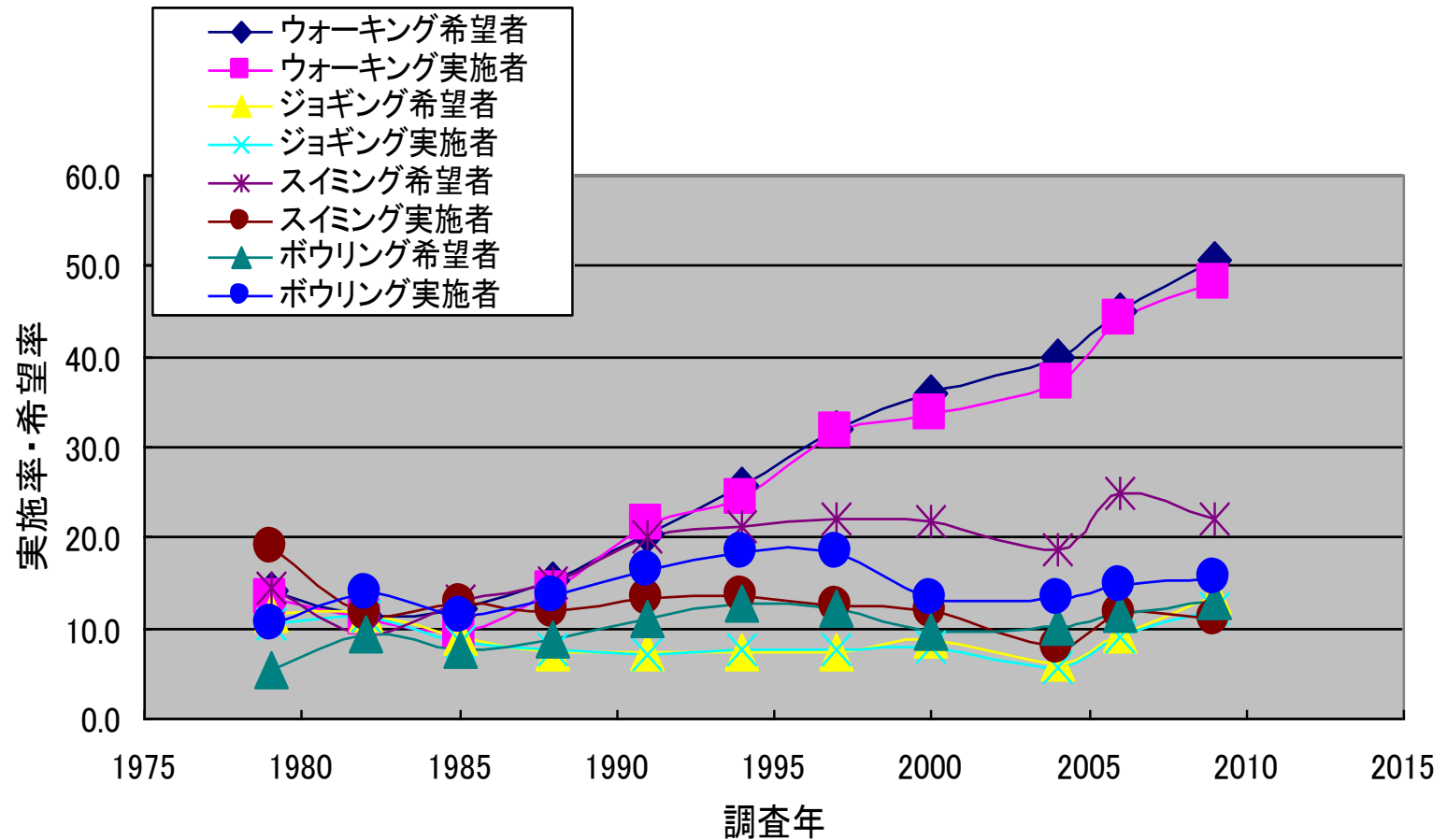
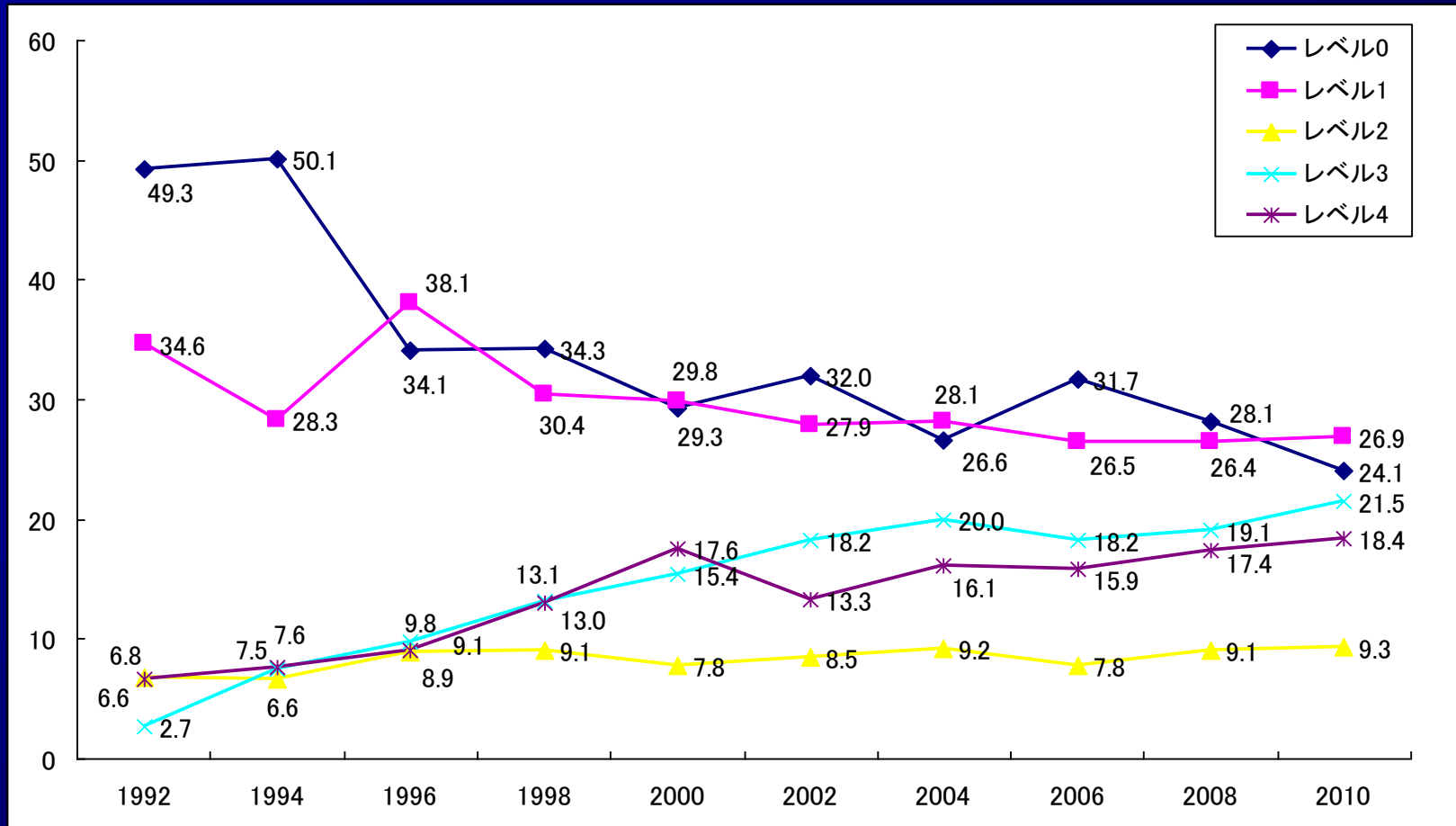


図2. ウォーキング、ジョギング、スイミング、ボウリングの実施者と希望者の推移  
(内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」より作図)

# 1-2. データにみる日本人のスポーツ参加動向

## ～笹川スポーツ財団「スポーツライフ・データ」～

図1-1 レベル別運動・スポーツ実施状況の推移

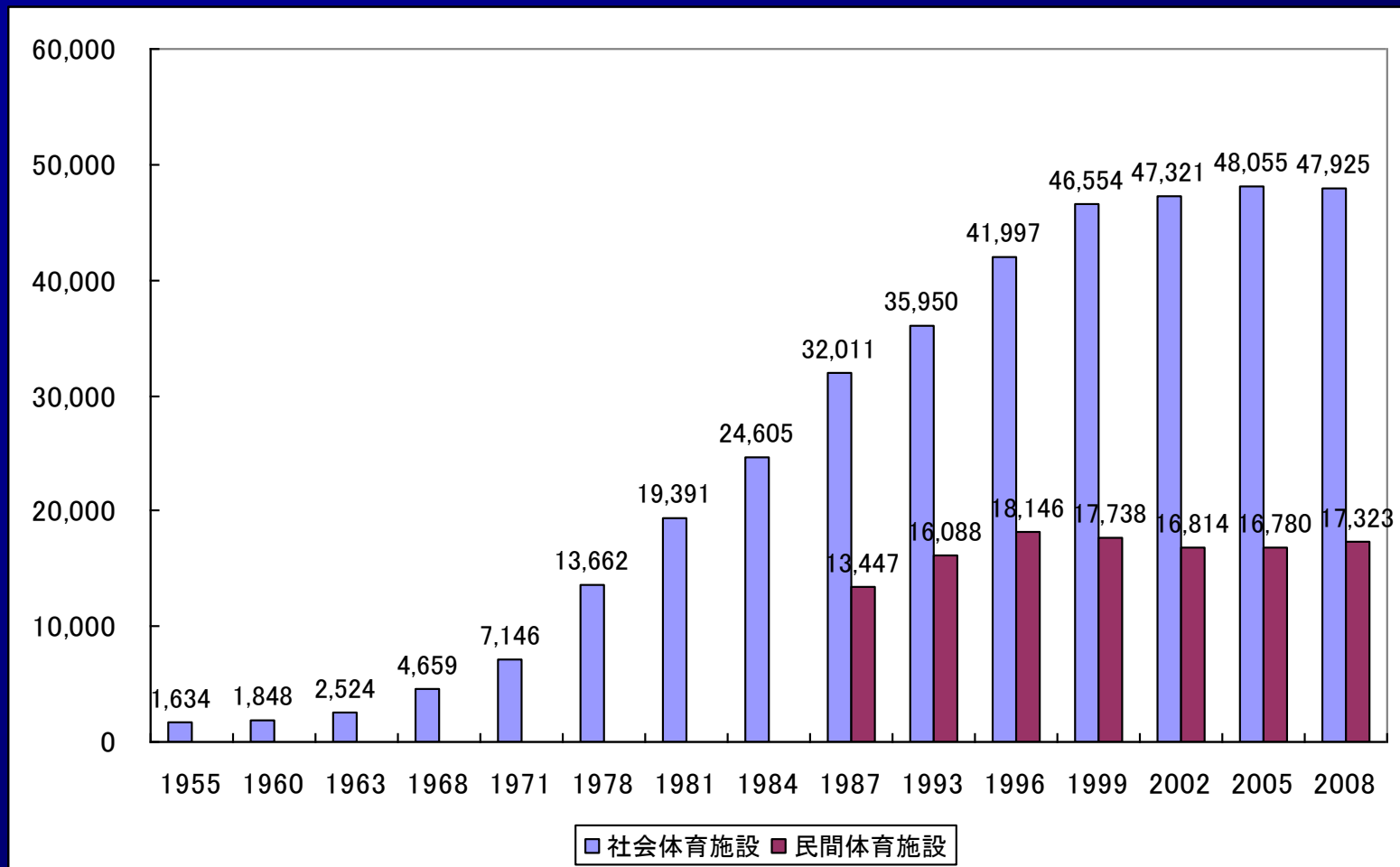


SSF「スポーツライフ・データ」(2010)より作成

# 2-1. スポーツ施設

～学校体育施設：指定管理者制度適用外～

図2-1 社会体育施設数と民間体育施設数の推移

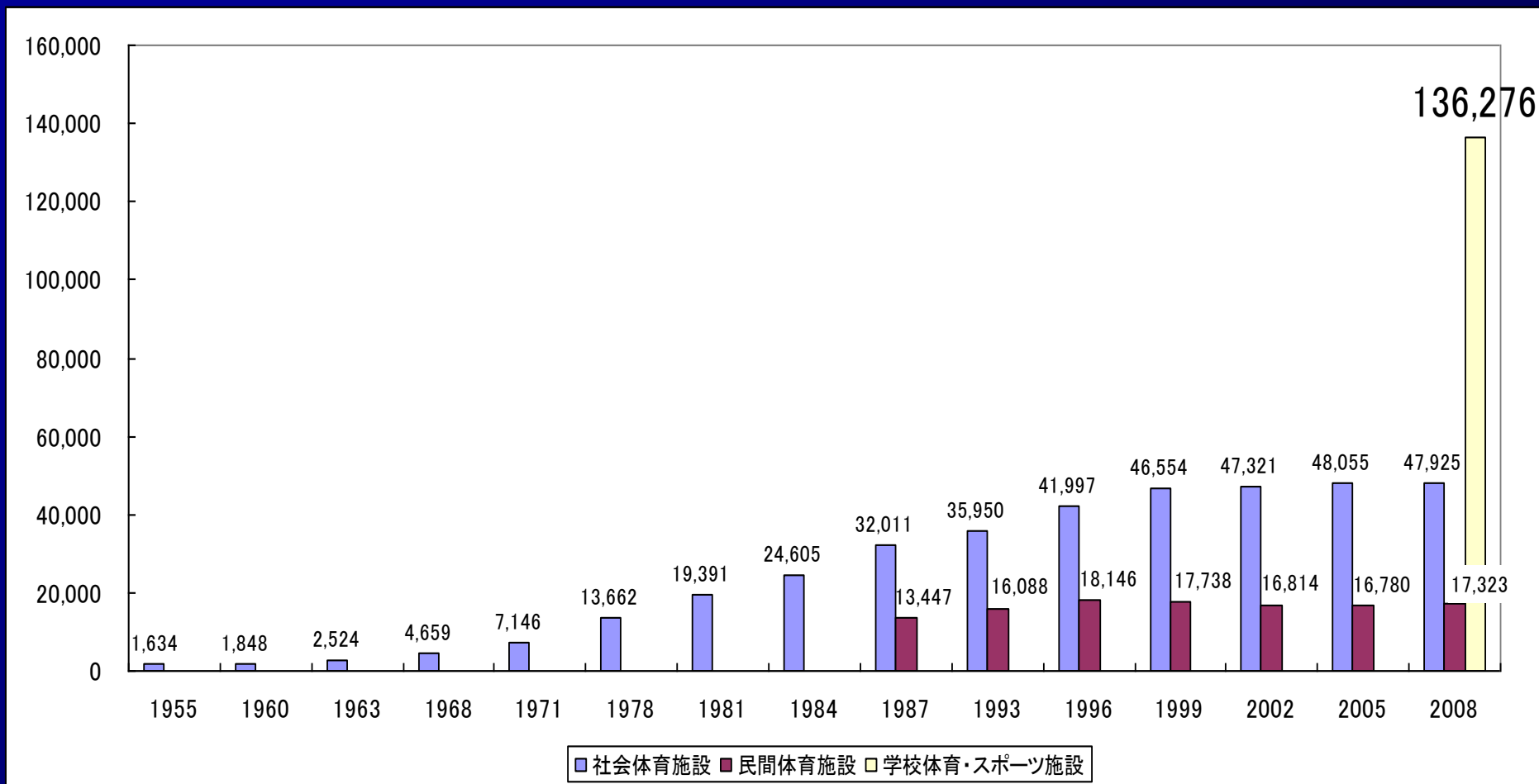


文部科学省「社会教育調査」(1955～2008)より作成

## 2-2. スポーツ施設

～学校体育施設：指定管理者制度適用外～

図2-1 社会体育施設数と民間体育施設数の推移

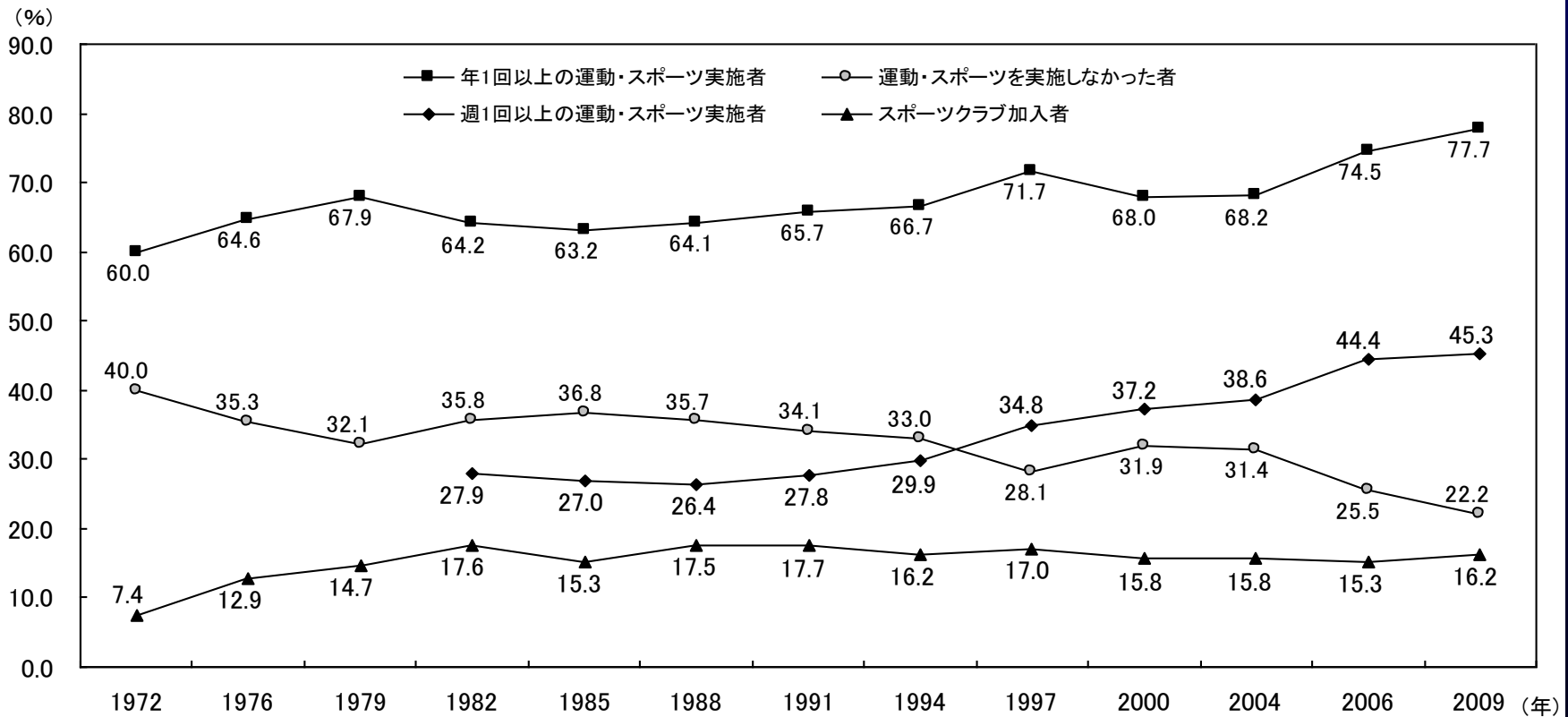


# 3-1. スポーツクラブ

## <総合型地域スポーツクラブ>

～「新たな公共」：個人があり、次いで組織～

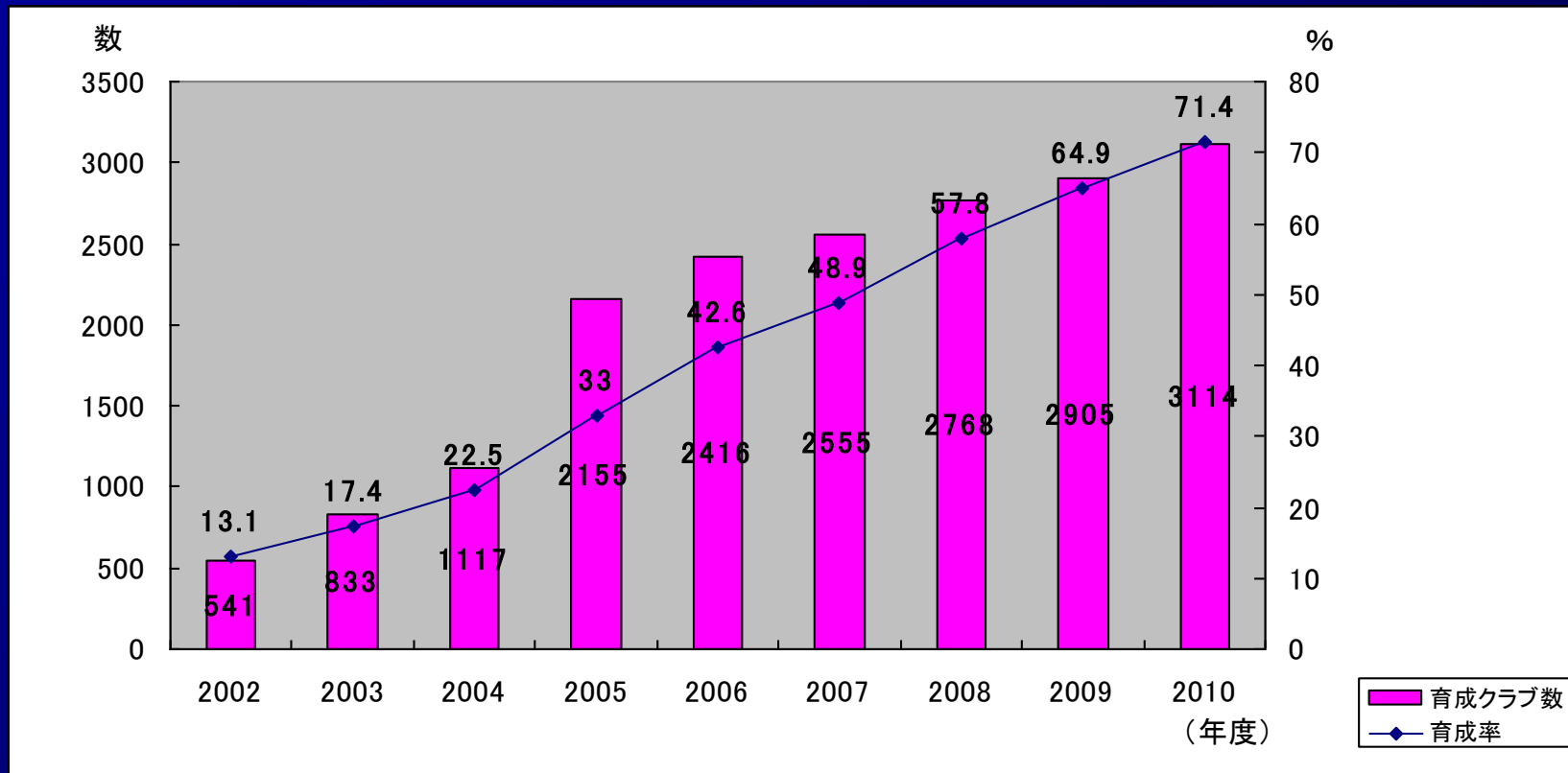
図1-2 運動・スポーツ実施率の推移



## 3-2. スポーツクラブ

### ～総合型地域スポーツクラブ育成状況～

図3-6 総合型地域スポーツクラブ 育成クラブ数と育成率の推移(全国)



育成クラブ数:創設済のクラブと創設準備中のクラブの合計

育成率:全市区町村に対する総合型クラブ育成市区町村の割合



## 4-1. スポーツの人的資源

～その職能とは: 専門職vsボランティア～

### スポーツに関わる専門職

1. 地方自治体のスポーツ担当部署の専任職員数
2. 中央競技団体の運営スタッフ数
3. スポーツ関連産業の従業者数
4. 大学の体育・スポーツ系学部の学生数と教員数

## 4-2. スポーツの人的資源

### ～その職能とは: 専門職vsボランティア～

表4-4 大学の体育・スポーツ系学部の学生数と教員数(2009年度)

学部名	大学数	学生数(人)	教員数(人)
スポーツ(・)健康(科)学部	2	1,053	50
体育学部	12	23,870	760
体育専門学群	1	1,037	—
スポーツ健康政策学部	1	568	37
スポーツ健康科学部	3	2,571	107
スポーツ科学部	2	3,175	123
スポーツ学部	2	2,306	73
生涯スポーツ学部	1	202	11
スポーツ人間学部	1	104	16
合 計	25	34,886	1,177

文部科学省「学校基本調査報告書」(2010)より作成

# 5-1. 子どものスポーツ

## ～鏡餅モデルから複線化モデルへ～

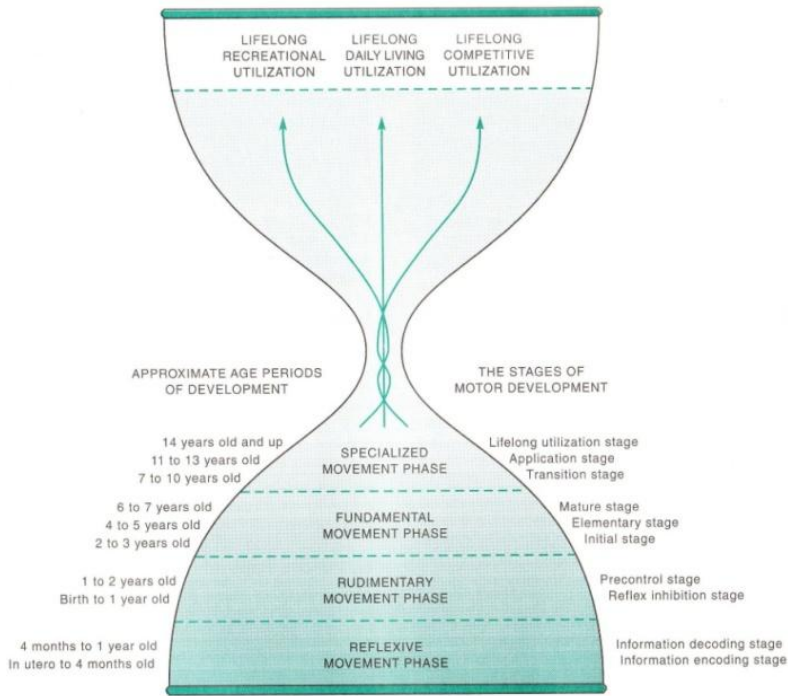


FIGURE 3.2 A descriptive view of the phases and stages of motor development.



図7 運動発達の段階と年齢区分

# 5-2. 子どものスポーツ

～年齢別にみる運動・スポーツ人気ベスト10～  
 (男子、4～11歳、SSF(2009))

	4歳	5歳	6歳	7歳
1	おにごっこ	おにごっこ	サッカー	サッカー
2	かけっこ	サッカー	かけっこ	水泳(スイミング)
3	サッカー	かけっこ	おにごっこ	おにごっこ
4	かくれんぼ	水泳(スイミング)	水泳(スイミング)	ドッジボール
5	水泳(スイミング)	かくれんぼ	野球	野球
6	野球	キャッチボール	ドッジボール	キャッチボール
7	キャッチボール	野球	なわとび	なわとび
8	なわとび	なわとび	かくれんぼ	体操(軽い体操など)
9	キックボード	サイクリング	キャッチボール	かけっこ
10	ボウリング	ドッジボール	空手	空手
		体操(軽い体操など)		

	8歳	9歳	10歳	11歳
1	サッカー	サッカー	サッカー	サッカー
2	水泳(スイミング)	野球	ドッジボール	野球
3	ドッジボール	水泳(スイミング)	野球	ドッジボール
4	野球	ドッジボール	水泳(スイミング)	水泳(スイミング)
5	おにごっこ	おにごっこ	キャッチボール	キャッチボール
6	キャッチボール	キャッチボール	なわとび	ソフトボール
7	なわとび	バスケットボール	キックベースボール	バスケットボール
8	空手	空手	卓球	かけっこ
9	かけっこ	なわとび	ジョギング・ランニング	サイクリング
10	かくれんぼ	かけっこ	バスケットボール	卓球
	ソフトボール			
	バスケットボール			

# 5-3. 子どものスポーツ

～年齢別にみる運動・スポーツ人気ベスト10～  
(男子、12～19歳、SSF(2009))

	12歳	13歳	14歳	15歳
1	サッカー	野球	野球	サッカー
2	野球	サッカー	サッカー	野球
3	ドッジボール	キャッチボール	バスケットボール	バスケットボール
4	バスケットボール	筋力トレーニング	ジョギング・ランニング	筋力トレーニング
5	キャッチボール	卓球	キャッチボール	ジョギング・ランニング
6	水泳(スイミング)	バスケットボール	卓球	キャッチボール
7	陸上競技	ジョギング・ランニング	筋力トレーニング	卓球
8	ソフトボール	水泳(スイミング)	バドミントン	ボウリング
9	ジョギング・ランニング	ボウリング	ソフトテニス(軟式)	バレーボール
10	バドミントン	なわとび	陸上競技	バドミントン

	16歳	17歳	18歳	19歳
1	サッカー	サッカー	サッカー	ボウリング
2	バスケットボール	バスケットボール	ジョギング・ランニング	野球
3	筋力トレーニング	筋力トレーニング	野球	サッカー
4	ジョギング・ランニング	野球	バスケットボール	バスケットボール
5	卓球	キャッチボール	ボウリング	ジョギング・ランニング
6	野球	卓球	卓球	キャッチボール
7	陸上競技	ジョギング・ランニング	バドミントン	筋力トレーニング
8	キャッチボール	水泳(スイミング)	ソフトテニス(軟式)	卓球
9	バドミントン	バレーボール	筋力トレーニング	バドミントン
10	テニス(硬式)	バドミントン	水泳(スイミング)	フットサル
		ボウリング		

# 5-4. 子どものスポーツ

～年齢別にみる運動・スポーツ人気ベスト10～  
(女子、4～11歳、SSF(2009))

	4歳	5歳	6歳	7歳
1	おにごっこ	おにごっこ	なわとび	おにごっこ
2	かくれんぼ	かけっこ	おにごっこ	なわとび
3	かけっこ	なわとび	水泳(スイミング)	水泳(スイミング)
4	なわとび	水泳(スイミング)	かけっこ	ドッジボール
5	水泳(スイミング)	かくれんぼ	かくれんぼ	かけっこ
6	体操(軽い体操など)	鉄棒	ドッジボール	かくれんぼ
7	鉄棒	体操(軽い体操など)	鉄棒	一輪車
8	ウォーキング	キックボード	一輪車	鉄棒
9	キックボード	ドッジボール	バレエ	サッカー
10	ブランコ	バレエ	サイクリング	サイクリング
	サッカー			
	8歳	9歳	10歳	11歳
1	水泳(スイミング)	ドッジボール	なわとび	ドッジボール
2	なわとび	水泳(スイミング)	ドッジボール	バドミントン
3	おにごっこ	おにごっこ	バドミントン	なわとび
4	一輪車	なわとび	水泳(スイミング)	水泳(スイミング)
5	ドッジボール	一輪車	バスケットボール	一輪車
6	かくれんぼ	バドミントン	一輪車	バスケットボール
7	かけっこ	バスケットボール	かけっこ	バレーボール
8	サッカー	かくれんぼ	バレーボール	かけっこ
9	バドミントン	バレエ	ウォーキング	陸上競技
10	鉄棒	バレーボール	キャッチボール	サイクリング
	サイクリング		陸上競技	
			スキー	
			サイクリング	

# 5-5. 子どものスポーツ

～年齢別にみる運動・スポーツ人気ベスト10～  
(女子、12～19歳、SSF(2009))

	12歳	13歳	14歳	15歳
1	バドミントン	バレーボール	バスケットボール	バレーボール
2	バスケットボール	バドミントン	ジョギング・ランニング	ジョギング・ランニング
3	なわとび	筋力トレーニング	筋力トレーニング	バドミントン
4	水泳(スイミング)	ソフトテニス(軟式)	バレーボール	筋力トレーニング
5	バレーボール	なわとび	バドミントン	バスケットボール
6	ドッジボール	ジョギング・ランニング	なわとび	ウォーキング
7	キャッチボール	バスケットボール	ソフトテニス(軟式)	卓球
8	筋力トレーニング	陸上競技	ウォーキング	なわとび
9	スキー	水泳(スイミング)	ドッジボール	陸上競技
10	卓球	サッカー	体操(軽い体操など)	ボウリング
	陸上競技			

	16歳	17歳	18歳	19歳
1	バレーボール	バドミントン	バレーボール	ウォーキング
2	バスケットボール	筋力トレーニング	ウォーキング	バドミントン
3	ジョギング・ランニング	バスケットボール	バドミントン	ボウリング
4	バドミントン	ウォーキング	ボウリング	体操(軽い体操など)
5	ウォーキング	ジョギング・ランニング	筋力トレーニング	バスケットボール
6	筋力トレーニング	バレーボール	バスケットボール	バレーボール
7	ソフトテニス(軟式)	ボウリング	ソフトテニス(軟式)	ジョギング・ランニング
8	なわとび	卓球	ジョギング・ランニング	キャッチボール
9	ボウリング	なわとび	卓球	卓球
10	水泳(スイミング)	体操(軽い体操など)	テニス(硬式)	テニス(硬式)
			体操(軽い体操など)	

# 6-1. プロスポーツと企業スポーツ

## I. プロスポーツの現状

リーグの運営状況、プロ野球の運営状況、  
第3のプロスポーツリーグ、  
海外のプロスポーツリーグ、  
さまざまなプロスポーツ、  
プロスポーツの地域貢献活動

## II. 企業スポーツの現状

## III. アスリートのセカンドキャリア



# 7-1. スポーツの発展と資金

## ◇マネー・フローの劇的変化

1. 国・地方公共団体の財政赤字によって公的部門のスポーツ支出縮小
2. 低金利継続による公益法人保有の金融資産運用選手からみるプロスポーツや企業スポーツ
3. PFI・指定管理者制度による民間資金の活用
4. プロ化:スポンサーからの協賛金／競技水準の意味
5. 企業スポーツの衰退:歴史的必然<福利厚生から企業IDへ>
6. スポーツ関連消費<経済停滞と社会保障負担増>
7. 消費財としての「みるスポーツ」

## 8-1. スポーツに関する情報とメディア

### I. スポーツの普及と情報・メディア・コミュニケーション

#### 1. スポーツ情報とスポーツメディアの現状

#### 2. 活動支援型のメディアとスポーツ愛好者のコミュニケーション

### II. 競技力向上と情報・メディア・コミュニケーション

#### 1. スポーツ情報へのニーズ

#### 2. 競技力向上と情報支援活動

### III. スポーツ享受と情報・メディア・コミュニケーション

#### 1. メディアスポーツへのニーズ

#### 2. メディアスポーツの現状

#### 3. スポーツ享受をささえる情報・メディア・コミュニケーション

# 9-1. スポーツイベントと振興プログラム

## ～スポーツイベントの分類～

表9-1 スポーツイベントの分類と主な大会例

	プロ・エリートスポーツイベント		生涯スポーツイベント	
	総合種目開催型	単一種目開催型	総合種目開催型	単一種目開催型
国際レベル	オリンピック パラリンピック ユースオリンピック ユニバーシアード ワールドゲームズ	FIFAワールドカップ ラグビーワールドカップ 世界陸上競技選手権 ワールドベースボールクラシック	スペシャルオリンピックス デフリンピック 世界移植者スポーツ大会 ワールドマスターズゲームズ コーポレートゲームズ	ホノルルマラソン キンボールワールドカップ 世界マスターズ柔道選手権 世界マスターズ水泳選手権
複数国レベル	アジア競技大会 東アジア競技大会 アジアユース選手権 アジアパラ競技大会 アフリカ競技大会	東アジア女子サッカー選手権 アジアシリーズ(野球) 四大陸フィギュアスケート選手権	国際チャレンジデー パンパシフィック・マスターズゲーム アジア太平洋ろう者スポーツ大会	アジアベテランズロード選手権 日韓親善トライアスロン 日豪親善ジュニア・ゴルフ大会 日米スーパーシニア親善野球試合
全国レベル	国民体育大会 全国高等学校総合体育大会 全国中学校体育大会	ライスボウル 都市対抗野球大会 大相撲 全日本大学駅伝対抗選手権 全国高等学校野球選手権	ねんりんピック 全国障害者スポーツ大会 全国スポーツ・レクリエーション祭 日本スポーツマスターズ 全日本高齢者武道大会	東京マラソン 日本スリーデーマーチ 湘南オープンウォータースイミング 全国グラウンドゴルフ交歓大会 全日本世代交流ゲートボール大会 全国ママさんバレーボール
地域レベル	国民体育大会予選 全国高等学校総合体育大会予選 全国中学校体育大会予選	西日本社会人サッカー大会 関西学生アメリカンフットボールリーグ ボクシング東日本新人王トーナメント	都市間交流スポーツ大会 県スポーツレクリエーション祭 都民体育大会	九州少年ラグビー交歓会 シルバー太極拳近畿交流大会 市民スポーツ大会(各種)

各スポーツ団体資料(2010)などより作成

# 10-1. スポーツ行政機構と施策

◆スポーツ振興法(1961)

◆スポーツ振興投票法(1993)

◆スポーツ基本法(2011)

＜スポーツ立国戦略＞

◆スポーツとは

～体育、健康、レジャー、リゾート、観光～

## 10-2. スポーツ行政機構と施策

表10-7 各国のスポーツおよび学校体育所管省庁

国名	スポーツ所管省庁	学校体育所管省庁
イギリス	文化・メディア・スポーツ省	教育省
イタリア	青少年・スポーツ省	教育・大学・研究省
スウェーデン	文化省	教育・研究省
デンマーク	文化省	教育省
ドイツ	内務省	教育・研究省
フランス	スポーツ省	国民教育・青少年・非営利団体省
ロシア	スポーツ・観光・青年政策省	教育・科学省
カナダ	文化遺産省	各州の教育省
オーストラリア	保健・高齢者担当省	教育・雇用・職場関係省
ニュージーランド	文化遺産省	教育省
韓国	文化体育観光部	教育科学技術部
中国	国家体育総局	国務院教育部
日本	文部科学省	文部科学省

# トピック

- ◆日本スポーツの現状とスポーツ基本法
- ◆政策目標としての運動・スポーツ実施率の問題
- ◆運動・スポーツの医療経済的効果
  - ◆競技団体のガバナンス強化をどう実現するか
- ◆スポーツを通じた開発
- ◆スポーツツーリズム
- ◆eスポーツ～新たなスポーツ享受の現状と展望
- ◆総合型地域スポーツクラブの発展を目指して
  - スポーツクラブ文化の創造に向けて
  - 総合型地域スポーツクラブたるために
  - 「新しい公共」を担うための新たな人材と組織の育成

# 提言 「スポーツが目指すべき未来」

## ～Sports in the Future～

### I. スポーツ政策は国家戦略の要請

1. 迷走する政治主導
2. 日本のスポーツ政策
3. 検証すべきスポーツ振興基本計画
4. 国家100年の大計

### II. だからこそ、熟議

5. 世界の潮流と日本
6. 地方からのスポーツ・イノベーション
7. 内閣直轄の「総合的スポーツ政策諮問会議」による熟議

### III. SSFが描く未来戦略

8. スポーツによる地域コミュニティの再生、創成
9. 未来を担う人材育成
10. 「知」と「治」を結びつける組織